



イベントのお知らせ

寒さの厳しくなりつつある今だからこそ！正しく理解し予防しよう

脳卒中市民公開セミナー 開催（12月16日（土））

「第12回 脳卒中市民公開セミナー（会場・Web 開催）」を開催します。今回のテーマは、「令和の脳卒中治療！！～脳卒中になると動くことができなくなるの？～」。脳卒中は突然発症する病気です。脳卒中になっても血栓溶解療法、血栓回収治療などの最新の治療を受けることで、手足が動くようになるかもしれません。講演では、医師と理学療法士が、脳卒中を発症した患者さんがどのように診察されて治療していくのかを当院の最新治療についての動画を交えながらわかりやすくお届けします。また、ミニ劇場や体験コーナーも開催します。

第12回 聖隷浜松病院 脳卒中市民公開セミナー

令和の脳卒中治療！！～脳卒中になると動くことができなくなるの？～

■形式：会場・Web（ライブ配信と見逃し配信）

■日時：2023年12月16日（土）10時00分～12時00分

※見逃し配信期間 2023年12月25日（月）～2024年1月22日（月）

■場所：聖隷浜松病院大会議室（医局管理棟地下1階）

■参加費：無料

■お申し込み：会場参加…不要 Web視聴…必要

【Web視聴の方】

Zoom ウェビナーでライブ配信および見逃し配信します。病院ホームページからお申込みください。

<https://www.seirei.or.jp/hamamatsu/news/20231216/>

■内容

1、令和の脳卒中治療について 聖隷浜松病院脳卒中科 齋藤 拓也 医師

2、脳卒中のリハビリテーション ～起きます！立ちます！歩きます！～

聖隷浜松病院リハビリテーション部 理学療法士 高見 亮哉

3、[特別講演] 脳卒中体験者の声

*「ミニ劇場」や「体験コーナー」も開催します

※当院は、「一次脳卒中センター」です

当センターは、2019年10月に一般社団法人日本脳卒中学会より「一次脳卒中センター（PSC）」として認定されました。脳の血管に詰まった血栓を点滴で溶かす「血栓溶解療法（rt-PA 静注療法）」は劇的な効果を示す場合もありますが、一方で出血を起こしてかえって症状を悪化させることもあります。日本脳卒中学会がこの治療法を行うことができる施設や医師の基準（適正使用指針）を定め、その基準を満たしている施設として認定したのが「一次脳卒中センター」です。さらに、24時間血栓回収療法が可能な施設「PSC コア」の正式な認定が今年度から開始されます。当院は24時間対応可能な体制を整えており、県内最多の血栓回収施行数を誇っています。今後さらに地域医療に貢献できるように努力してまいります。

是非、貴社にて告知いただければ幸いです。貴紙で取り上げて頂けるようでしたら、

予め下記連絡先までご一報いただけましたら幸いです。よろしく願いいたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 北岡、太田 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763

脳卒中 市民公開セミナー

会場・Web開催

日時

2023年12月16日(土) 10:00~12:00

場所

聖隷浜松病院 医局管理棟 大会議室

テーマ | 令和の脳卒中治療！！

～脳卒中になると動くことができなくなるの？～

あきらめないで！脳卒中になっても血栓溶解療法、血栓回収治療などの最新の治療を受けることで、手足が動くようになるかもしれません。

脳卒中を発症した患者さんが、どのように診察し治療していくのか、当院の最新治療について動画を交えて、脳卒中科医師よりわかりやすくお届けします。

脳卒中にならないように…脳卒中を再発しないため…一緒に学んでいきましょう！

●プログラム

講義

①.令和の脳卒中治療について

脳卒中科 齋藤 拓也 医師

②.脳卒中のリハビリテーション ～起きます!立ちます!歩きます!～

理学療法士 高見 亮哉

③.[特別講演]脳卒中体験者の声

ミニ劇場

や

体験コーナー

も開催

Zoomライブ・見逃し配信 ※要申込

二次元コードの読み取り、もしくは 当院HPから申込フォームにアクセスしてお申込みください。参加用URLを返信メールにてご案内いたします。



見逃し配信: 12月25日(月)～2024年1月22日(月)



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

SEIREI HAMAMATSU GENERAL HOSPITAL

お問い合わせ 地域医療連絡室(JUNC)

053-474-8801

[受付時間] 9:00～17:00 (土日祝除く)